

## 弥富相生山線の住民説明会

### 来年3月までに実施へ

市は26日、河村たかし前市長の判断で2010年に工事が中断した相生山緑地（天白区）を横断する市道「弥富相生山線」について、来年3月までに市民説明会を同区内で開き、26年度からの測量調査や詳細設計を経て、27年度以降に未着工区間の整備を始める方針を示した。市議会の土木交通委員会で明らかにした。

工事の再開を巡っては、

広沢一郎市長が11月21日の市議会本会議で、未着工区間に橋を架け、その下の緑地を残す環境配慮型で行うと表明。制限するとしていた一般車両も通行できるようにする方針を示した。

だが、住民の中では依然、推進派と反対派で意見が分かれている。このため、市は説明会で、双方の住民が交わらないよう時間帯を分

けて開くことを想定。今後、日程を決める。

開通させる道路は片側1車線の相互通行で、片側に歩道を整備するという。周辺に生息する希少なヒメボタルの繁殖時期には、夜間に一般車両の通行を制限することも検討している。

（福本英司）



相生山緑地内の未着工区間に架ける橋のイメージ図―市提供

## ■弥富相生山線の説明会

都市計画道路「弥富相生山線」（名古屋市中天白区）の工事再開について、名古屋市は26日、今年度中に住民や市民団体への説明会を実施し、2027年度以降に工事を実施する方針を明らかにした。

市議会土木交通委員会で説明した。26、27年度に測量や地質調査のほか、詳細な設計を行い、27年度以降に工事を実施する予定。

朝日新聞 名古屋版 2025.12月27日

中日新聞 市民版 2025.12月27日